

2027年6月期第1四半期
決算説明資料

株式会社Geolocation Technology
証券コード　4018
2026年11月12日

もっと遠くに、もっと近くに。
Geolocation Technology

1．**会社概要・事業概要**

2．2027年6月期第1四半期決算概要

3．今後の取組み

4．Appendix





Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

会社概要

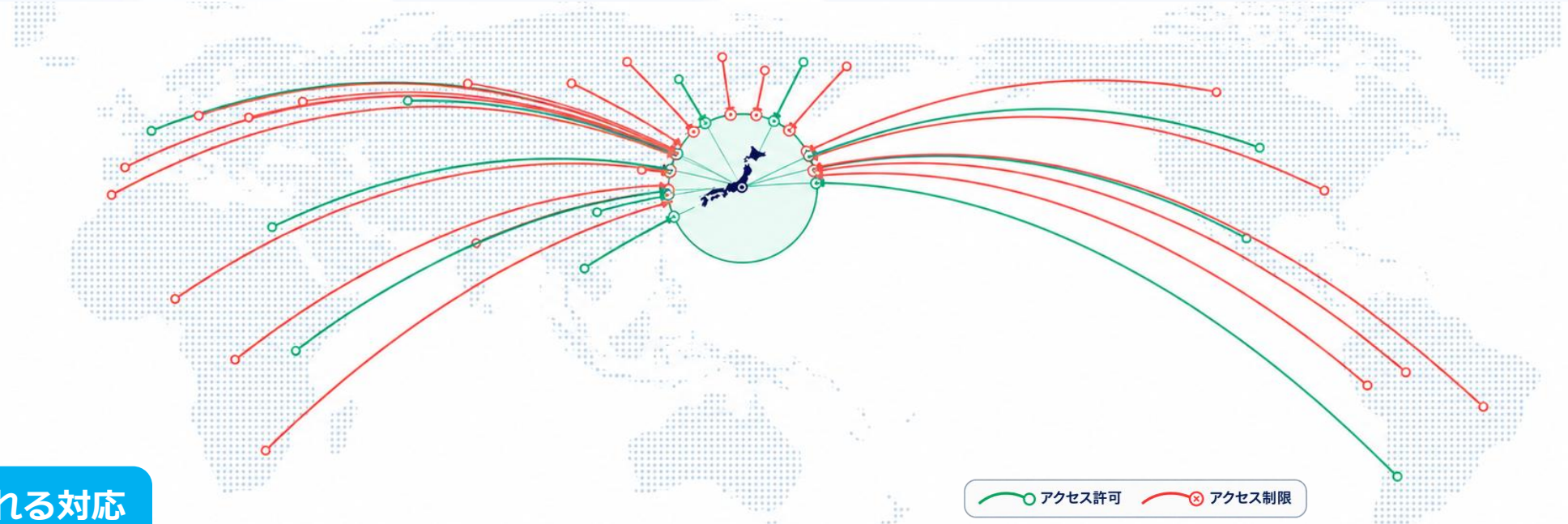
社名	株式会社Geolocation Technology
所在地	静岡県三島市一番町18-22 アーサーファーストビル4F
その他拠点	東京営業所、福岡営業所
設立	2000年2月21日
代表者	代表取締役社長　山本 敬介
資本金	2億3,614万円（2026年9月末時点）
企業理念	Geolocation Technologyは、独自の技術とノウハウを開発し、 地域社会にとって価値のある新しいインターネットサービスを提供する。
事業内容	IP Geolocation技術の開発及びサービス等の提供
コーポレートサイト	https://www.geolocation.co.jp/

Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

IPアドレスを活用したアクセス制御の重要性

サイバー攻撃の多様化を背景に、アクセス元に応じた制御が重要に

Webサイトやシステムを狙う攻撃が多様化する中、アクセス元のIPアドレス情報を活用し、利用条件に応じてアクセスを許可・制限する対策の重要性が高まっています。



求められる対応

01 アクセス元の把握
どこから、どのようなアクセスが来ているかを確認

02 リスクの分析
アクセスの特徴や記録から不審な動きを分析

03 適切なアクセス制御
対策が必要なIPアドレスを特定し制限などを検討

アクセス元の把握からリスク分析・対策まで、継続的に取り組む仕組みが必要

Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

新サービス「SURFPOINT™-Shield」の提供開始

【2026年11月　新たなサービス展開】

当社のIPアドレス情報とAIを活用し、不審なアクセスへの対策を支援

新サービス

SURFPOINT™-Shield

アクセス記録を分析し、
不審なアクセスの傾向やリスクを可視化

企業が対策の優先順位を検討するための情報を提供

blocklist_detail.csv（イメージ）　お客様専用

IPアドレス	分類	件数	回線
198.51.100.24	高 機密ファイル	10,212	クラウド
203.0.113.152	中 WordPress	5,570	クラウド
192.0.2.77	中 WordPress	4,015	クラウド
198.51.100.61	高 Webシェル	2,104	クラウド

… 以下、遮断を推奨するIPアドレスが続きます

お客様専用ブロックリストの根拠一覧の表示例です。実際には国・組織名・AS番号・最終アクセス日時なども含みます。基本ブロックリストは、IPアドレスの一覧のみでお届けします。IPアドレスは説明用のものです。

※ブロックリストイメージ

基本ブロックリスト

当社の調査・分析に基づく、遮断を推奨するIPアドレスのリスト

お客様専用ブロックリスト

お客様のアクセス記録を分析し、攻撃元とその判断根拠をまとめたリスト

診断レポート

攻撃の種類・件数・危険度と、推奨する対策をまとめたレポート

当社の調査・分析を基づくリストと、お客様ごとの分析結果を提供

「SURFPOINT™」のデータとAIを組み合わせ、セキュリティ領域のサービスを拡充

Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

セキュリティ領域における提供価値の拡大

独自のIPデータと調査・分析の知見を活かし、企業のセキュリティ支援から幅広い情報提供へ。

当社のコア技術

IP Geolocation

独自のIPデータと特性判定・専門調査力

IPアドレスに紐づけた把握できる情報（一例）

国・地域	回線特性	調査情報
アクセス元の把握	接続環境の特徴	アクセス元の把握

セキュリティ領域での事業展開

高度な付加価値の提供

SURFPOINT™-Shield

大企業・重要インフラ事業者など

AI分析・個別レポート等による
対策支援顧客専用ブロックリストの提供

標準機能の拡充

どこどこJP

中小企業も利用いやすい対策へ

不正アクセス分析・レポート機能など、
セキュリティ機能の拡充を検討

幅広い情報提供

新たな提供形態

幅広い利用者が活用できる形へ

外部セキュリティ企業との連携を通じた活用領域の拡大も検討

調査・分析領域の拡張

OSINT：公開情報を収集・検証・分析する手法

Web・SNS　ニュース　ドメイン・IP

Pデータ×公開情報の分析で、通信経路・
ネットワーク構造を可視化
新たな情報活用領域の開拓を推進

事業機会の拡大×
安心安全なインターネット環境づくりへの貢献を実現

Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

もっと遠くに、もっと近くに。
Geolocation Technology

1．会社概要・事業概要

2．2027年6月期第1四半期決算概要

3．今後の取組み

4．Appendix





Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

2027年６月期第１四半期 決算ハイライト

売上高は第1四半期の売上計画を達成。主力サブスクリプションサービスは増収となり、通期業績予想を維持。

①第1四半期の実績と計画進捗

売上高174百万円（前年同期比3.1%減）、営業損失10百万円

・第1四半期の社内売上計画を達成
・サブスクリプションサービスの売上拡大に注力した結果、
「web制作・各種受託開発」等の売上減少や人件費等の費用増加により、営業損失を計上

②収益基盤の状況

サブスクリプション売上147百万円（前年同期比3.3%増）

・「どこどこJP」は高単価のREST版の受注獲得により増収
・「SURFPOINT™」は大型案件終了の影響を受けたものの、サブスクリプションサービス全体では増収

③通期見通し

売上高760百万円、営業利益17百万円の通期予想を維持

・既存顧客へのアップセルや2027年1月からの「どこどこJP」価格改定により、収益力向上を推進
・AI活用と業務の標準化による生産性向上を進め、通期の営業黒字転換を目指す

Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

2027年６月期第１四半期決算概要（損益計算書サマリー）

売上高は第1四半期の社内計画を達成。前年同期比では減収となり、営業損失10百万円を計上。

単位：百万円

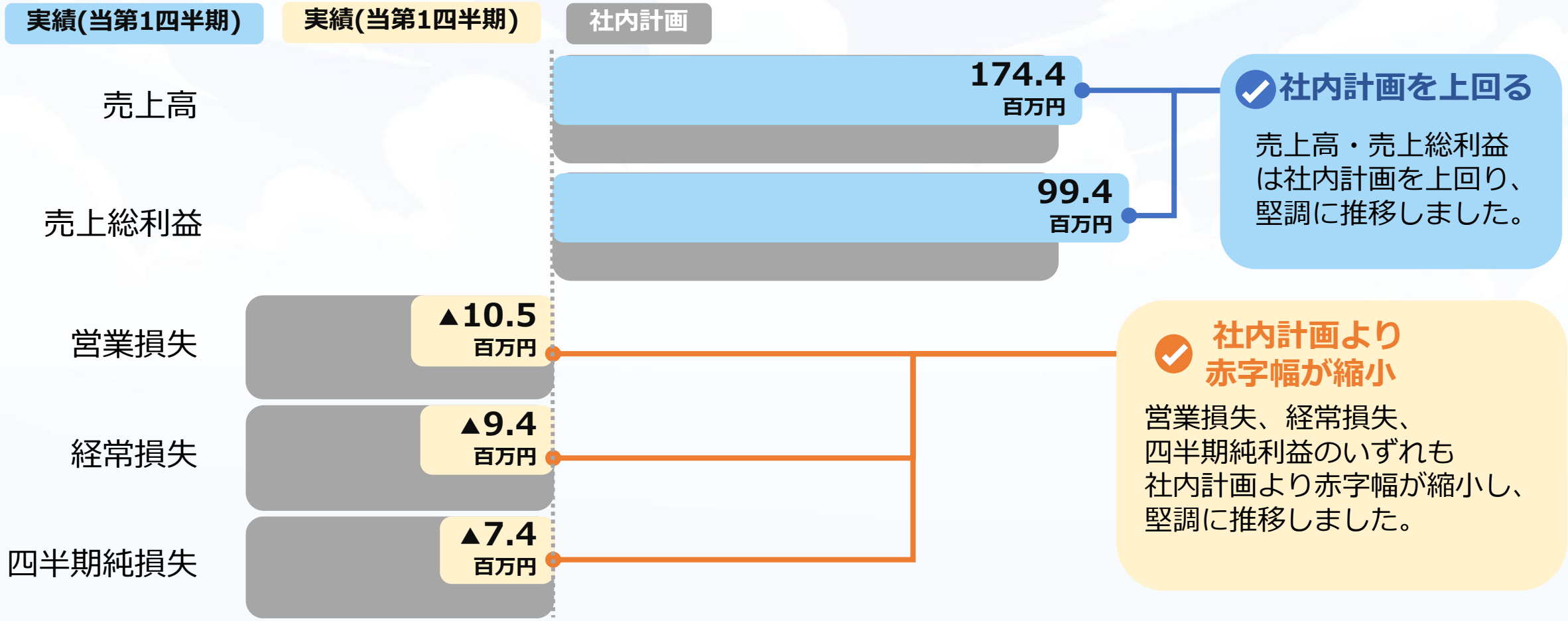
	2026年6月期 第1四半期	2027年6月期 第1四半期	前年同期比（%）
売上高	180	174	△3.1%
IP Geolocation事業	180	174	△3.1%
その他事業	―	―	―
営業利益（△損失）	3	△10	―
経常利益（△損失）	3	△9	―
四半期純利益	△0	△7	―

Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

2027年6月期 第1四半期の計画進捗

売上高・売上総利益は社内計画を上回り、各段階利益も社内計画より赤字幅が縮小。

実績対社内計画　各項目の社内計画に対する進捗状況



社内計画を上回る

売上高・売上総利益は社内計画を上回り、堅調に推移しました。

社内計画より赤字幅が縮小

営業損失、経常損失、四半期純利益のいずれも社内計画より赤字幅が縮小し、堅調に推移しました。

Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

貸借対照表サマリー

将来の収益化に向けた開発投資によりソフトウエア仮勘定が増加。一方、現金及び預金の減少等により総資産は減少し、自己資本比率は73.9%となった。

単位：百万円

	2026年６月期末	2027年6月期 第1四半期末	増減額
流動資産	605	548	△56
固定資産	106	137	+31
資産合計	711	686	△25
流動負債	178	176	△2
固定負債	2	2	0
負債合計	181	178	△2
純資産	530	507	△23
（参考指標） 自己資本比率	**74.5%**	**73.9%**	**△0.6pt**

売掛金 +10
現金及び預金 △67

ソフトウエア仮勘定 +28
建物 ＋ 4
繰延税金資産 ＋ 2
長期前払費用 △ 4

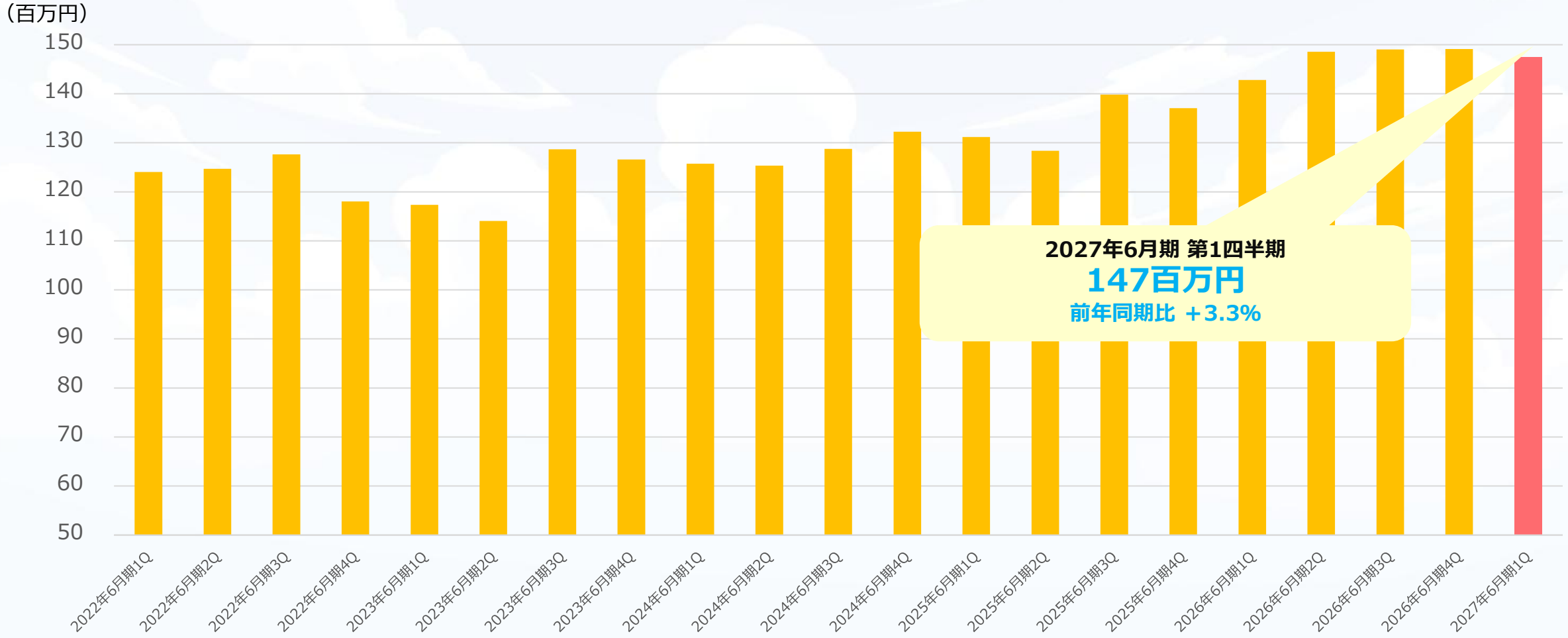
賞与引当金 ＋ 8
未払消費税 ＋ 7
前受金 △ 16
未払金 △ 2

配当金の支払及び
四半期純損失の計上等により
利益剰余金 △23

Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

サブスクリプション売上高推移

主力サブスクリプションサービスの売上高は前年同期比3.3%増。既存顧客の利用促進と顧客単価の向上を通じて、収益基盤の強化を図る。



※サブスクリプションサービス（「SURFPOINT™」「どこどこJP」「らくらくログ解析」）の売上ベース

Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

もっと遠くに、もっと近くに。
Geolocation Technology

1．会社概要・事業概要

2．2027年6月期第1四半期決算概要

3．今後の取組み

4．Appendix





Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

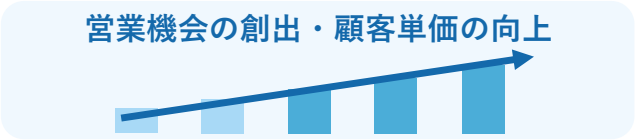
2027年6月期の重点施策

営業体制の強化と既存サービスの高付加価値化を通じて収益力を高めるとともに、新規サービスの開発を推進。

既存事業の収益力向上

営業体制・提案活動の強化

- 東京での営業活動強化
- 部門横断での営業支援
- 既存顧客への提案・アップセル強化



既存サービスの高付加価値化

- セキュリティ分野への提案・展開の強化
- サービス機能の拡充
- 「どこどこJP」2027年1月から価格改定

新たな収益源の創出

新規サービスの開発

- 消費者向け位置情報サービスの開発
- 2027年から順次商材の投入を計画

新規２商材の開発を推進

収益力の強化と持続的な成長へ

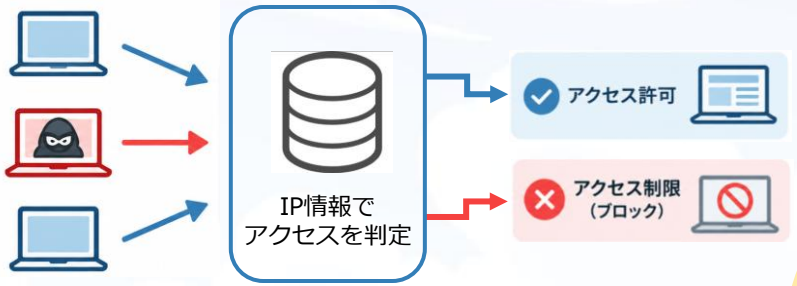
Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

IP Geolocation技術の活用領域と重点強化分野

IP Geolocation技術を基盤に、
不正アクセス対策を中心としたセキュリティ領域への展開を強化。

重点強化領域

不正アクセス対策
アクセス元の情報を分析し、
不審なアクセスの検知・制御を支援



地域別マーケティング
アクセス元の地域に応じた広告や情報の配信



IP Geolocation

企業分析・営業支援
Webサイトへの訪問企業を把握し、
営業活動に活用



営業活動に活用

コンテンツ配信制御
アクセス元の国・地域に応じた
コンテンツの配信制限



Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

2027年６月期 通期業績予想

サブスクリプションサービスの成長と事業基盤の活用により、増収及び各利益での黒字転換を見込む。

単位：百万円

	2026年6月期 通期実績	2027年６月期 通期予想	増減	前期比 (%)
売　上　高	710	760	+50	+7.0%
営 業 利 益	△71	17	+88	**黒字転換**
経 常 利 益	△64	18	+82	**黒字転換**
当期純利益	△55	12	+67	**黒字転換**
配　当	10円00銭	10円00銭	―	―

売上高 **760**百万円

営業利益 **17**百万円

営業黒字への転換

・既存事業の収益力向上と生産性改善を継続

・売上高760百万円、営業利益17百万円を計画

Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

もっと遠くに、もっと近くに。
Geolocation Technology

1．会社概要・事業概要

2．2027年6月期第1四半期決算概要

3．今後の取組み

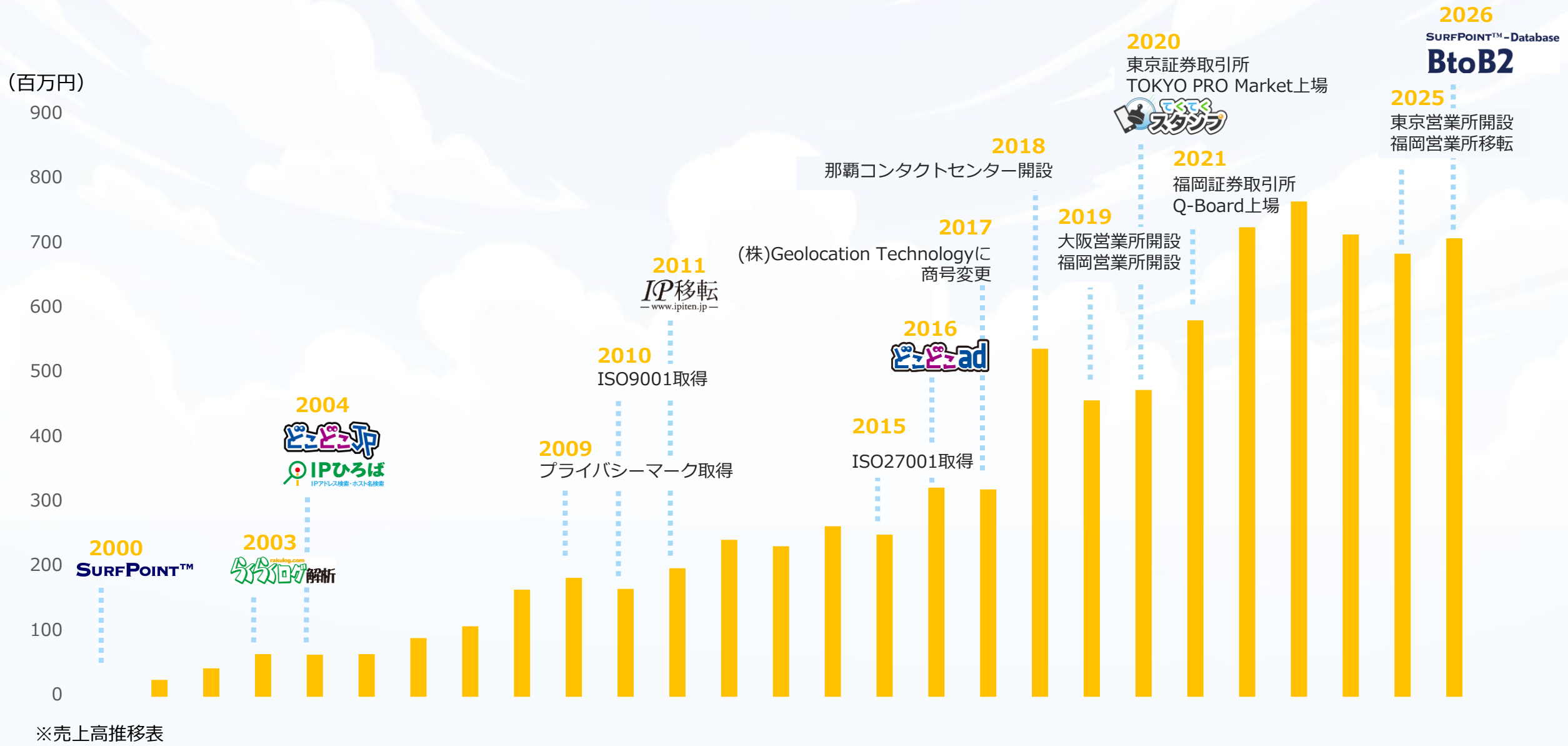


4．Appendix



Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

当社のご紹介 ― 沿革・売上高の推移



※売上高推移表

Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

独自技術－IP Geolocation

独自の「IPアドレスからアクセス元の地域や企業などの情報を特定する技術」で、インターネットの「当たり前」を支えています。

SURFPOINT™

100種類以上の情報を、すべてのIPv4・IPv6アドレスに紐づけています。

IPv4
210.251.250.30

IPv6
2001:298:4122::1

国	地方	都道府県	市区町村	回線
日本	中部地方	静岡県	三島市	FTTH

組織名	業種	URL
株式会社Geolocation Technology	情報通信業	https://www.geolocation.co.jp/

海外組織情報	匿名ネットワーク属性	POI（Point Of Interest）	法人番号
Geolocation Technology Inc.	Tor/Score 90		4080101006447

Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

IP Geolocation技術の活用例

IP Geolocationは、セキュリティからマーケティングまで、インターネットの裏側で幅広く活用されています。

不正アクセス検知

アクセス元の国・地域や接続の特徴を分析し、不審なアクセスへの対策を支援。

警察・自治体との連携

警察のサイバー犯罪捜査にIPデータを提供し、研修などを通じて捜査・対策を支援。

旅行・交通サイト

アクセス元の地域に応じて最寄りの空港などを自動表示し、利用者の利便性を向上。

訪問企業の分析

Webサイトを訪問した企業の業種や所在地などを把握し、営業・マーケティング活動を支援。

地域別のWeb広告

アクセス元の地域に合わせた広告を配信し、地域に関連する商品・サービスの訴求に活用。

動画配信の地域制限

アクセス元の国・地域を判定し、視聴可能な作品の制御や配信権利の保護に活用。

Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

ビジネスモデル

2つの提供モデルでIP Geolocationのデータ利用及び収益の拡大を目指しています。

サービス組み込み型

パートナー企業のサービスに当社データを組み込み、エンドユーザーに提供

パートナー企業

SaaS・Webサービス・広告プラットフォーム・ISP・レンタルサーバー事業者等

サービスに組み込み

エンドユーザー

個人・法人のサービス利用者

レベニューシェア（利用拡大・売上に応じて収益化）

データ提供（API）

IP Geolocationデータベース

SURFPOINT™

IPアドレスから、社会を支えるデータ基盤

もっと遠くに、もっと近くに。 Geolocation Technology

データ提供（API）

直接購入・利用型

法人顧客が当社データを直接購入し、自社システム・サービスで利用

法人顧客

金融機関・EC事業者・IT通信事業者・自治体・セキュリティ関連企業・SIer等

API連携／データ提供

顧客の自社システム・サービス

業務アプリ・Webサービス

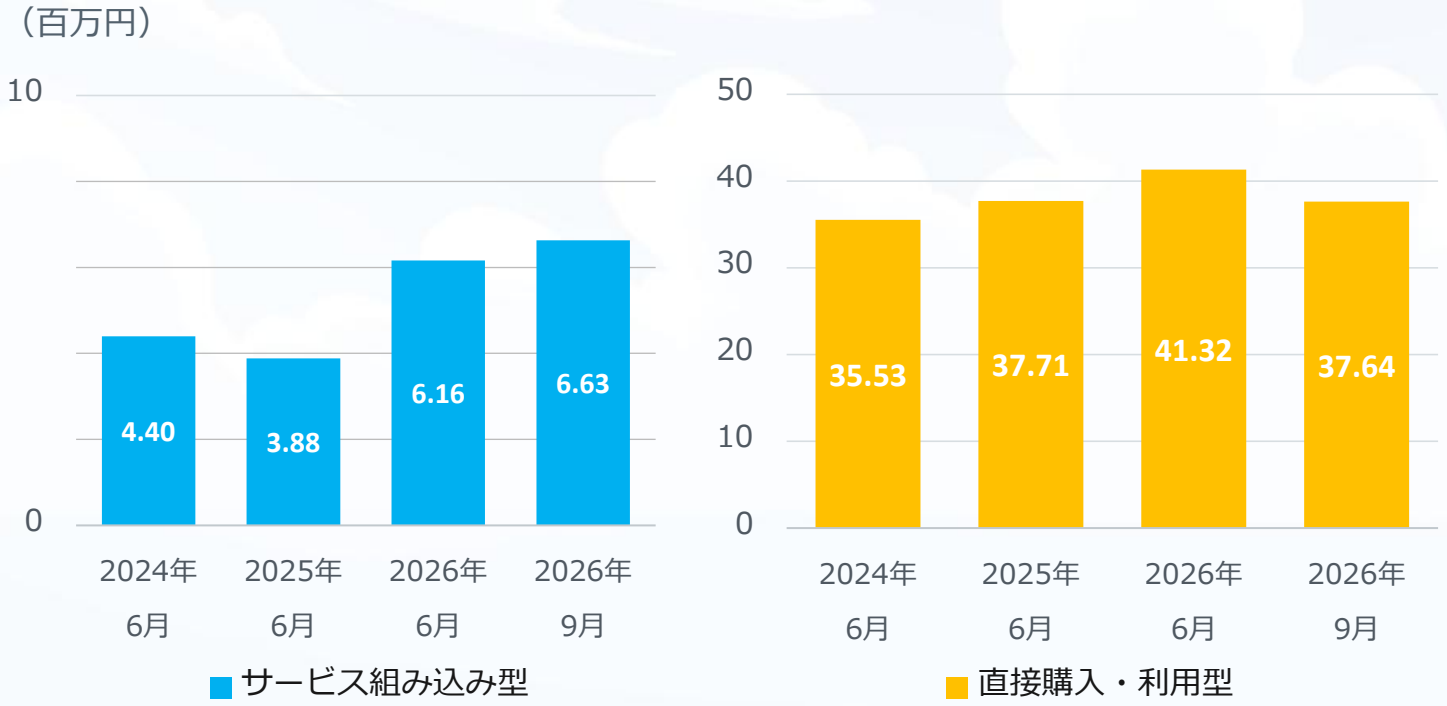
利用量に応じた料金（従量課金）

Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

月次収益の推移（期末月比較）

主要2サービスの月次収益は、中長期的に増加傾向。直近では直接購入・利用型の減少により前期末比で減少した一方、サービス組み込み型は増加。

主要2サービスの月次収益推移（収益形態別）



主な取引先

サービス組み込み型

- 広告配信プラットフォーム運営企業
- データ分析・マーケティング支援企業
- 営業支援・ITサービス提供企業

直接購入・利用型

- 金融機関（銀行・証券等）
- 公共・セキュリティ関連機関
- IT・通信事業者

※「SURFPOINT™」・「どこどこJP」を対象にSalesforceデータから再集計した参考値。直接購入・利用型はサービス組み込み型以外、サービス組み込み型は各四半期末月の実績請求額。従来の期末MRRとは集計対象・基準が異なり、数値は一致しません。
※各期末（6月末）および直近四半期末（2026年9月末）のMRRを表示しています。

Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.

ディスクレーマー

本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。

これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招来し得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。

当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。

また、本資料発表以降、新しい情報や将来の出来事等があった場合において、当社は本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新又は改訂を行う義務を負うものではありません。

Copyright©2026 Geolocation Technology, Inc. All Rights Reserved.